



国 際 医 療 交 流 シ ン ポ ジ ウ ム

増える外国人に医療機関はどう対応すべきか

10月6日 月

13:30 ~ 16:30
受付開始 13:00 ~

大手町ファーストスクエア カンファレンス EAST 2F (東京)

参加無料 (要事前申込)

主催：『外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP)』
推進協議会

後援：一般社団法人 日本病院会
公益社団法人 全日本病院協会

【プログラム】

- 開会のあいさつ (多摩大学 教授 真野 俊樹 先生)
- 厚生労働省における医療の国際展開について
(厚生労働省 大臣官房審議官 飯田 圭哉 氏)
- 国際医療交流 (外国人患者の受入れ) に関する研究
(東京女子医科大学 教授 遠藤 弘良 氏)
- 各団体の取り組みについて
 1. 国立大学病院の取り組み
(九州大学病院 医療連携センター長 中島 直樹 氏)
 2. Medical Excellence JAPAN の取り組み
(一般社団法人 Medical Excellence JAPAN 理事 山田 紀子 氏)
- 外国人患者の受け入れ体制整備について
 1. 外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) の概要
(一般財団法人 日本医療教育財団)
 2. 医療通訳の役割
(NPO法人 多文化共生センターきょうと 理事長 重野 亜久里 氏)
 3. 医療コーディネーターの活用と JMIP 取得の効果
(地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 部長 南谷 かおり 氏)
 4. JMIP 認証取得への取り組み内容と取得前後の院内の変化
(社会医療法人社団 木下会 千葉西総合病院)
- パネルディスカッション 「増える外国人に医療機関はどう対応すべきか」
(上記講演者)
- 閉会のあいさつ (NPO法人 卒後臨床研修評価機構 専務理事 岩崎 榮 先生)